

田深天満社お練り行列

7月25日(日) 国東町田深 天満社

よろい武者を先頭に、陣笠をかぶりハッピをまとった田深お練り保存会の皆さんや子どもたちが田深天満社を出発し、「ヤートコセ」「ヤマカセ」と声を掛けながら地区内を練り歩きました。



古市水かけ祭

7月25日(日) 武蔵町古市地区

武蔵港で身を清めた担ぎ手が、みこしを担ぎ、威勢のいい掛け声とともに地区内を駆け抜け、各家庭が準備したバケツで、みこしに水を掛け、家内安全・無病息災を祈りました。



川舟祭り

7月26日(月)

安岐町 安岐漁港～みなと商店街裏河川敷

航海安全・大漁・商売繁盛を祈願する住吉社の夏祭りでは、安岐川をさかのぼる川舟神幸では、かがり火船から勇壮な締め込み姿の男たちが水しぶきを上げながら何度も川に飛び込みました。



マリンピア祭り

7月25日(日) 武蔵町 マリンピアむさし北側公園

ウインドサーフィンやバナナボート、ウェイクボードなどの体験教室、宝探し、スイカ割り、うなぎのつかみ取りなどのイベントが行われ、大勢の家族連れでにぎわいました。



弥生のムラ「出前授業」で土器作り

弥生のムラの古代土器作り講座の河野則子さん、仲村麗子さん、土谷マツさんの3人が講師となり、小原小学校の6年生児童16人が、安国寺式土器作りに取り組みました。

6月の出前授業で、児童が土から形作りをしたものを、河野さんが弥生のムラの窯で素焼きまで作業を進めました。7月12日(月)の出前授業では、素焼きの土器に、焼くとピンクや黄色などになる釉薬(ゆうやく)を塗り、思い思いの色づけをしました。土器は弥生のムラで焼かれ、8月には児童に完成品が渡されます。



国東地区危険物安全協会創立50周年

国東地区危険物安全協会(瀧口公明会長)は、7月8日(木)いこいの村国東で創立50周年記念式典を開催しました。危険物を取り扱う事業所が参加し、昭和35年速見郡東国東郡杵築市危険物安全協会として設立され、以後、昭和47年に東国東郡危険物安全協会として独立。平成18年には、国東市発足に伴い国東地区危険物安全協会へと改名し、現在52事業所の協会員で構成されています。

式典では、特別功労者・優良事業所・優良従業員表彰などが行われ、会員の竹田津義章さんの安全宣言で今後の無事故無災害を誓いました。



みんなん子ども広場

7月24日(土)・25日(日)、国見町内の小学生51人が参加し、総合型地域スポーツクラブ923みんなんクラブの「子ども広場キャンプ」が、くにみオートキャンプ場で行われました。キャンプでは、ヨット・カヌー教室や工作教室、障がい者とのスポーツ交流など様々なメニューに取り組みました。

